

東光寺たより 59

副住職の活動♪

先日、骨盤や姿勢を整えた上で坐禅を行い、心と身体の両面から整えるのを目的としましたイベントを副住職が行いました。参加された方からは、「貴重な体験ができて良かった」「自分の身体の硬さがわかった」「呼吸の大切さがわかりました」といった声をいただきました。実際に、最初に坐禅をした時と比べて、骨盤調整や体操を行った後は、呼吸がしやすくなり、姿勢も安定している様子が見られました。普段あまり意識することのない「姿勢」や「呼吸」ですが、少し整えるだけでも変化を感じていただけたように思います。今回のをきっかけに、日常の中でも骨盤体操を取り入れてもらえたら嬉しいです。



お墓参りへボク達行くのでした♪

天気の良い日にお墓へと参るボク達は住職のお母さんやお婆さんにご挨拶するのです。



13回忌のお参りへと

故人は100歳を超えて他界された方でした。年忌ごとのお参りは桜が咲く頃のこの時期。ですが、12年前は桜が咲く気配なんて全然無かったのに。桜が咲く頃の法事になりましたね。季節の移ろいが若干変わりつつある今日この頃ですが、桜が咲かなかった年なんてありましたか？無いですよ。誰の為に咲くのではないでしょうけど、今日このご法事の日故人を偲んで咲く花も有るのでと床の間の桜を拝見しつつお伝えさせていただきました。



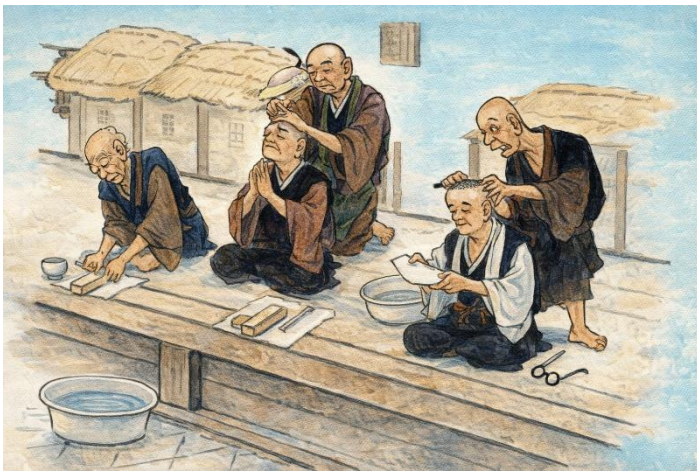
隆英山にこそあれシツクの一枚刀

前回の続き・・・お坊さんなら頭を剃るのが当たり前。ですが、そうじゃないケースも有ります。僧堂では4と9の付く日に剃りますが、昔はシツクの一枚刀というモノが有り、それはそれは大変重宝しました。今は、無いので他のT字の剃刀でするようにしてます。ところで、冒頭でも触れたようにどうしてお坊さんは頭を剃るのですかと訊かれたら、自身が頭を丸める事により世の中の苦しみや悲しみを引き受けようという決意の表れだと思っております。初めて、頭を丸めて僧堂へ行く日は総代さんが喜んでくださったのが懐かしい今日この頃です。



遠い地へと・・・

お彼岸が済み、遠くへお参りに伺う住職でした。実に6年ぶりの事です。この地は80年前、地上戦が行われ城が灰燼に帰した歴史が有り、令和元年にも火事により焼失した歴史が合わせて有ります。先の大戦では地下に司令部壕が存在したのが狙われる原因になったとか。そうした背景より自決された兵隊さんが大勢いらっしゃるとか聞きました。今回、こうしてお参りして黙禱を捧げたのであります。



前住職の誕生日をお祝いしました♪

3/23は前住職の誕生日で、ボク達も祝うのです。当日は炭焼きメンバーに祝ってもらい住職も、この日を無事に迎えホッとしました。

